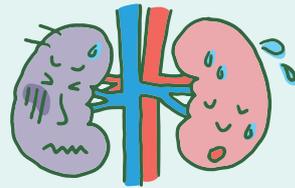


たんぱく 血尿・蛋白尿とは

現在日本で、慢性腎臓病の患者さんは成人の8人に1人ともいわれ、増加の一途をたどっています。慢性腎臓病を早期に発見するための検査の一つに「尿検査」があります。「尿検査」によって腎臓病だけでなく、泌尿器科疾患、膀胱や前立腺のがんなどの発見にもつながります。



慢性腎臓病の早期発見につながる「尿検査」

尿検査で分かること



健康診断などの尿検査の結果表で、「潜血」の横に「2+」や、「蛋白」の横に「+」と書いてあるのを見たことはありませんか？また、「尿の色がおかしい」「尿が泡立つ」など、実際の尿の見た目に異常を感じる方もいらっしゃるかと思います。

この場合、血尿、蛋白尿の可能性あります。

血尿 ▶ 尿に血液が混じった状態

- ・見た目がコーラ色など見て分かる「肉眼的血尿」
- ・見た目では分からないが尿検査で分かる「顕微鏡的血尿」

蛋白尿 ▶ 尿に一定量以上の蛋白質が漏れ出ている状態

(健康な人の尿にも微量に出ています)

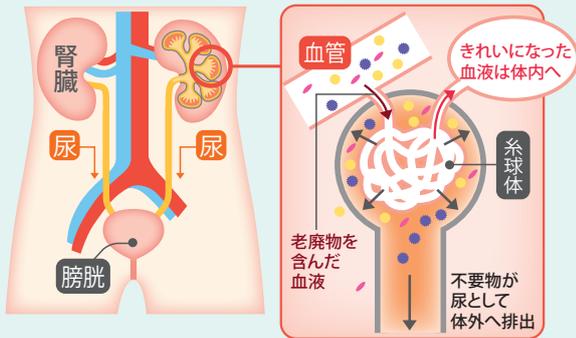
異常の原因

血尿

- ・尿路結石、膀胱炎、膀胱がんなどの泌尿器科系のがんなど
- ・慢性糸球体腎炎などの腎臓疾患

蛋白尿

- ・慢性糸球体腎炎などの腎臓疾患
- ・糖尿病、高血圧、膠原病などの全身の病気からくる腎臓疾患
- ・一時的、体質的な良性の場合もあります。



検査結果で血尿・蛋白尿が出たら

再度尿検査を行い、結果によって詳しい血液検査、尿検査、画像検査(超音波検査など)などを行います。尿蛋白の定量、尿のクレアチニンの定量を行い、その比率を取る方法で1日の尿の蛋白量を推定できます。

慢性糸球体腎炎などの腎臓疾患が疑われる場合には腎生検(腎臓の組織を採取して調べる検査)を行うことがあります。

健康診断などで血尿や蛋白尿を指摘された方は「腎臓内科」、血尿のみの場合はまず「泌尿器科」を受診して、原因を調べることをおすすめします。

内科 医長 上田 仁美

[専門領域]
腎臓病学、高血圧、透析療法

[資格]
・日本内科学会認定内科医
・日本内科学会認定総合内科専門医
・日本腎臓学会認定腎臓専門医
・日本透析医学会認定透析専門医
・日本医師会認定産業医
・腎代替療法専門指導士



■ 新任・退任
医師のお知らせ

【退任】 2024年6月30日付
おかもと やすふみ
整形外科 岡本 靖文
しもかた るび
下方 瑠美

【新任】 2024年7月1日付
いとう つよき
整形外科 伊藤 剛希
むらた たかあき
村田 隆彰

■ 新任医師紹介 (2024年4月1日着任)



さいとう やつむ
齋藤 弥積

【診療科】 【役職】
内科 医員

【専門領域】
腎臓病学、高血圧、腎炎

【資格】
日本内科学会認定内科医

【経歴】

2013年 東京慈恵会医科大学卒業
2013年 総合病院国保旭中央病院初期研修
2015年 東京慈恵会医科大学腎臓・高血圧内科後期研修
2018年 東京慈恵会医科大学腎臓・高血圧内科入局
2018年 東京慈恵会医科大学腎臓・高血圧内科博士課程
2022年 東京慈恵会医科大学腎臓・高血圧内科助教

【診療方針】

慢性腎臓病は世界的に増加傾向で、日本でも1,330万人もの患者さまがおり、新たな国民病ともいわれています。慢性腎臓病が悪化すると最終的には腎代替療法が必要になってしまい、生命予後やQOLが悪化してしまいます。そのため慢性腎臓病は自覚症状の乏しい初期段階から治療介入が必要です。患者さまに寄り添い、地域の皆さまの健康に貢献できるよう頑張りますのでよろしくお願いたします。

【趣味・特技】 温泉、映画

■ 新任医師紹介 (2024年4月1日着任)



かねひら まさる
兼平 卓

【診療科】 【役職】 【専門領域】
外科 診療医長 消化器外科
(特に肝胆膵疾患)

【資格】
日本外科学会認定外科専門医・指導医
日本消化器外科学会認定専門医・指導医
日本肝胆膵外科学会認定高度技能専門医・評議員
日本消化器内視鏡学会認定消化器内視鏡専門医
消化器がん外科治療認定医
緩和ケア研修修了医
ICD(インフェクションコントロールドクター)

【経歴】

2005年 東京慈恵会医科大学卒業
2005年 東京慈恵会医科大学附属第三病院研修医
2007年 国立病院機構西埼玉中央病院外科
2008年 東京慈恵会医科大学附属柏病院外科
2009年 宮城県成人病予防協会仙台循環器病センター外科
2010年 東京慈恵会医科大学附属病院外科
2011年 独立行政法人海技教育機構帆船日本丸船医
2011年 東京慈恵会医科大学附属第三病院外科
2013年 富士市立中央病院外科
2015年 東京慈恵会医科大学附属病院外科
2016年 東京慈恵会医科大学附属第三病院外科
2019年 厚木市立病院外科

【診療方針】

昨今、大学など高度医療機関では、手術技術・機器の向上によりロボット手術などの最先端手術が普及しつつあります。また以前は開腹手術が主体でありましたが、ほとんど腹腔鏡手術となっている施設が多くなっています。どんどんと医学が進歩していく中、がんなどの悪性疾患の治療も進んでいますが、治療困難なことも多くあります。一方で、胆石症や痔核などの良性疾患は予防や手術治療などで根治可能な疾患となっております。当たり前の病気を当たり前に治す、をモットーに精進していきたくと考えております。

【趣味・特技】 ラグビー、サーフィン

■ 新任医師紹介 (2024年4月1日着任)



かわい れな
川井 麗奈

【診療科】 【役職】
内科 医員

【専門領域】
腎臓病学、透析療法

【資格】
日本内科学会認定内科専門医

【経歴】

2017年 東京女子医科大学卒業
2018年 東京慈恵会医科大学附属第三病院研修
2023年 東京慈恵会医科大学腎臓・高血圧内科入局／勤務

【診療方針】

日本では成人の約8人に1人にあたる方が慢性腎臓病(CKD)患者であるといわれています。放置したままにすると末期腎不全となり将来人工透析や腎移植を受ける必要が出てきます。そうならないためには健康診断などでの早期発見や食事を中心とした生活指導が重要です。腎炎などの専門的な治療が必要なご病気や高血圧、糖尿病といった生活習慣病がCKDを招く原因となるので、腎保護を目指した薬物療法、看護師・栄養士と共に取り組む生活・食事指導を行ってまいります。

【趣味・特技】 カメラ、散歩

■ 新任医師紹介 (2024年4月1日着任)



いとう りょうすけ
伊東 良祐

【診療科】 【役職】 【専門領域】
眼科 医員 緑内障

【資格】
日本眼科学会認定眼科専門医

【経歴】
2015年 帝京大学医学部卒業
2017年 東京慈恵会医科大学眼科
2018年 東京慈恵会医科大学葛飾医療センター
2020年 東京慈恵会医科大学附属柏病院助教

【診療方針】

高齢化社会において、より高い生活の質を維持するために眼の健康は非常に重要です。現在、中高年の失明原因の1位は緑内障、2位は糖尿病網膜症で、3位は網膜色素変性症、4位は加齢黄斑変性となっております。網膜色素変性症の治療法は確立していませんが、それ以外の病気は、早期発見・早期治療で進行を遅らせ、失明を防ぐことができるようになってきました。皆さまの眼の健康維持に寄与するために、必要な検査・診察を適切に行い、個々の患者さまにとって最適な診療を行ってまいります。

【趣味・特技】 テニス、美術鑑賞



東急病院 認定看護師のご紹介



▲スキンケア・おむつ交換研修

認定看護師とは

看護の専門分野の知識・技術を活用し、看護職員や他の医療従事者への啓発活動を行ったり、患者さまへのケアを通して看護の質向上に貢献することを役割としている看護師です。東急病院には以下の認定看護師が在籍しており、院内外での活動を行っています。



▲緩和ケア研修

感染管理認定看護師

- ・病院内、在宅ケア関連の感染予防対策全般に助言・指導
- ・流行性ウイルス疾患（インフルエンザ、ノロウイルス）対策などの勉強会開催

緩和ケア認定看護師

- ・人生の最終段階における療養上の困りごとなどの相談
- ・地域からの要望に応じ、カンファレンス参加や勉強会開催

糖尿病看護認定看護師

- ・糖尿病を持つ全ての患者さまの療養が継続できるように支援
- ・地域からの要望に応じ、勉強会開催

腎不全看護認定看護師

- ・透析療法を含む慢性腎臓病患者さまの療養生活支援や、腎代替療法（血液透析、腹膜透析、腎移植）を選択するための支援

皮膚・排泄ケア認定看護師

- ・じよくそう褥瘡（床ずれ）防止・発生後のケア、ストーマケア、おむつの使用方法を含めた排泄ケア、スキンケア、創傷処置についての指導、勉強会開催

YouTube「東急病院チャンネル」のお知らせ

＼7月初旬ごろ、新しい動画の配信を予定しております／

視聴URL▶

https://www.youtube.com/@Tokyu-Hospital_official/



栄養管理 ニュース

外来栄養相談のご案内 お食事などで困っていることはありませんか？

- | | |
|---|---|
| <input checked="" type="checkbox"/> 食事中・食事の前後でむせることが増えた | <input checked="" type="checkbox"/> その他にも… |
| <input checked="" type="checkbox"/> 最近食欲がない、痩せてきた気がする | <input checked="" type="checkbox"/> ペットボトルのフタが開けられない |
| <input checked="" type="checkbox"/> 硬いものが食べにくい | <input checked="" type="checkbox"/> 靴が緩くなった気がする |
| <input checked="" type="checkbox"/> 食べ終わるまでに時間がかかる | <input checked="" type="checkbox"/> つまづくことが増えた |
| <input checked="" type="checkbox"/> 美味しかったものが美味しく感じられない | <input checked="" type="checkbox"/> 信号を渡り切る前に赤になってしまう |
| <input checked="" type="checkbox"/> バランスの良い食事がとりたい | |



こんなお悩みをお持ちの方、管理栄養士が食べやすいお食事などのご提案をさせていただきます。
ご希望の方は医師・看護師にお声がけください。

東急病院の取り組み



2024年 東急病院 腎臓病教室 ～腎臓病教室における取り組みをご紹介します～



2024年3月9日に東急病院にて、地域の慢性腎臓病の方を対象に「腎臓病教室」を開催しました。新型コロナウイルス感染症の影響で、参加型の開催を見合わせていたため、今回5年ぶりの開催となりました。

テーマは「腎臓病と運動について」

当日は12名の方にご参加いただき「筋肉量・運動能力の測定」「腎臓病と運動についての講話」「運動の体験」を実施しました。参加された皆さまは真剣に取り組まれており、測定結果をみて「こんなに体力が落ちているとは思わなかった」「数値化することで、改善点が分かりやすくなった」との声や、アンケート結果でも好評を頂きました。

今後も年に1回、腎臓病教室を開催していく予定です。今回頂いたご意見をもとに、地域の皆さまの健康維持、健康増進に役立てるようなイベントを開催できればと考えております。ぜひ楽しみにお待ちしております。



窓口一覧

患者さまからのご予約・お問い合わせ

外来
ご予約

03-3718-3331 (代表)

※自動音声案内にて1番を入力してください。 月～金 13:00～17:00

～紹介状をお持ちの方は～

03-3717-7867

医療連携部門
月～金 8:45～17:00

訪問診療

03-3718-3331 (代表)

※自動音声案内にて3番を入力してください。 月～金 9:00～17:00

人間ドック
ご予約

045-274-1009 月～金 12:30～16:00

健康診断
ご予約

045-902-8957 月～金 10:00～16:00

医療福祉
相談

03-3718-3336 月～金 9:00～17:00

医療・介護関係の方からのご予約・お問い合わせ

外来 救急 同日上部 または 同日下部内視鏡検査

03-3717-7867 医療連携部門事務担当
月～金 8:45～17:00

CT MRI 骨密度検査

03-3718-3573 放射線科
FAX: 03-6673-2594
月～金 8:30～17:00

超音波など

03-3718-3504 生理検査室
月～金 8:30～17:00

入院・転院のご相談

入院中の患者さまに関するお問い合わせ

03-3718-3336 医療連携部門MSW・看護師
FAX: 03-3717-4138
月～金 9:00～17:00

